

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	データベースを用いた国内発症小児Coronavirus Disease 2019(COVID-19)症例の臨床経過に関する検討		
2. 対象患者	日本国内において COVID-19 と確定診断された20歳未満の全ての小児患者さん		
3. 対象となる期間	2020年7月1日 ~ 2021年3月31日		
4. 実施診療科等	高度救命救急センターおよび小児科		
5. 研究責任者	氏名	野村理	所属 救急災害医学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任)	福岡看護大学基礎看護部門教授・日本小児科学会 岡田賢司		
7. 研究の意義	2019年末に中国、武漢より発生したCoronavirus Disease 2019(COVID-19)は世界保健機関(WHO)が2020年3月11日にパンデミックを宣言し、全世界への感染拡大を認めています。COVID-19は高齢者においては、重症化率、死亡率が高いことが報告されている一方で、小児においては報告数が少なく、また感染した場合も比較的軽症であるとされていますが、まだその疫学的詳細はわかっていません。		
8. 研究の目的	小児COVID-19患者さんの臨床的特徴はまだ十分明らかになっていません。本試験は、日本国内で発症した小児COVID-19症例における患者背景、臨床経過、検査結果、重症度、治療内容、予後に関する情報を一箇所に集約して解析することを目的としています。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合があります)	1) 主治医はあなた、またはあなたのご家族のCOVID-19に関連した情報を、匿名化した後に専用のデータベースへ入力します。収集される調査項目は、年齢、性別、基礎疾患、症状とその経過、および検査結果などです。 2) 日本小児科学会は収集されたデータベースを解析して、国内発症小児COVID-19症例の臨床経過を検討します。 3) 解析結果は、迅速にグラフ化などの可視化がなされ、日本小児科学会ホームページ等で公開されます。 4) 解析結果は、匿名化された状態でWHO(国際保健機関)及びISARIC(国際重症呼吸器新興感染症コンソーシアム)の国際共同データにおいても二次利用されます。		
10. 個人情報の保護	利用する情報から氏名や住所、受診日等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除します。また、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。患者さまより拒否の申し出があった場合は対象から除外しデータを削除します。ただし、すでにデータ公表済みの場合はデータを修正することはできませんのでご了承願います。		
11. 利益相反に関する状況	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。		
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科救急・災害医学講座 野村 理		
	電話	0172-33-5111	FAX 0172-39-5475